

医療系人材育成のための中学校への出前授業の実施

～地元から医療系職種を目指す若者の創出に向けて～

少子高齢の急速な進行により、医療現場においても、今後ますます働き手が減少することが予想され、安定的な医療体制を確保することが困難になることが危惧される。

このため、その対策として地元において医療系職種を目指す若者を創出し、地元での就職に結びつけるため、市内の中学生に対して早い段階で医学・医療に対する興味と関心を喚起するための出前授業を実施する。

1 出前授業の概要

(1) 日 時

12月13日（金） 午後1時～午後1時55分

(2) 場 所

市立出石中学校 多目的ホール （出石町弘原 202）

(3) 対 象

出石中学校2年生 79人

(4) 内 容

テーマ「医学部へ行こう！」

ア 市内の医療の現状説明

イ 出前授業1「医学・医療の魅力を伝える」

神戸大学保健学研究科（医学研究科兼任） いしだたつろう 石田達郎 教授

ウ 出前授業2「さまざまな医療職種の紹介と医療へのお誘い」

神戸大学保健学研究科ウェルビーイング先端研究センター そのだゆうま 園田悠馬 特任准教授

(5) その他

ア 今年度の開催予定（日程調整中） 近畿大学附属豊岡中学校 3年生 82人

イ 2025年度から神戸大学大学院保健学研究科との包括連携を視野に入れ、今回はそのパイロット事業として実施する。

(6) 問合せ

ア 育成事業に関すること 健康増進課 TEL 0796-24-1127

イ 出前授業に関すること 出石中学校 TEL 0796-52-4100

講師プロフィール （神戸大学ホームページから抜粋、引用）

石田 達郎 Ishida Tatsuro

役 職 保健学研究科 教授

専門分野 循環器内科全般 脂質代謝 生活習慣病 動脈硬化

1990 年 神戸大学医学部卒業

1999 年 米国スタンフォード大学医学部循環器内科

2005 年 神戸大学循環器内科 助手

2009 年 神戸大学循環器内科 講師

2010 年 神戸大学循環器内科 准教授

2014 年 神戸大学大学院医学研究科 特命教授

2022 年 神戸大学大学院保健学研究科（医学研究科 兼任）教授



脂質異常症、高血圧、糖尿病性血管障害などを中心に循環器疾患全般に関する診療と、臨床・基礎的研究を行っている。また、保健学研究科において、メディカルスタッフの育成・スキルアップと多職種協働の推進とともに、兵庫県内の医師偏在や医師不足に対する社会的活動を行なっている。

園田 悠馬 Yuma Sonoda

役 職 ウェルビーイング先端研究センター 特命准教授

所 属 医学部保健学科作業療法学専攻

2005 年 神戸大学医学部保健学科卒業

2010 年 神戸大学大学院医学系研究科修了（保健学博士）

2012 年 滋賀医科大学医学部附属病院リハビリテーション部

2022 年 神戸大学大学院保健学研究科 特命准教授



認知症、脳卒中、神経難病（筋萎縮性側索硬化症・多系統萎縮症・パーキンソン病）、慢性痛（肩こり・腰痛・頭痛）といった主に高齢者に多く、脳の変性をもつ方々あるいはリスクのある方々の肉体的・精神的・経済的な健康状態、Quality of Life、労働生産性の低下を予防・改善するリハビリテーション手法の開発を目指したウェルビーイング研究を行っている。

〔問合せ〕 健康福祉部健康増進課 TEL 0796-24-1127